

アシストスーツの農家実証試験を開始しました。

令和元年 10 月 1 日から 10 月 11 日まで、鹿屋市串良町で「さつまいも」や「大根」など、露地野菜を中心に年間約 100ha を生産している株式会社元幸産業で、アシストスーツの実証試験を実施しました。

同社では多い日には、1 ケース約 20Kg あるコンテナを 800 ケース運搬することもあるということで、従業員の身体への負担を心配しているとのこと。

利用者から、「アシストスーツを使えば、重いものでも楽に上げ下げできるので、腕や腰への負担軽減が感じられた。」

「人手不足で困っているなので、機械でできることは積極的に取り入れたい。」との感想をいただき、スマート農業への期待が感じられました。

